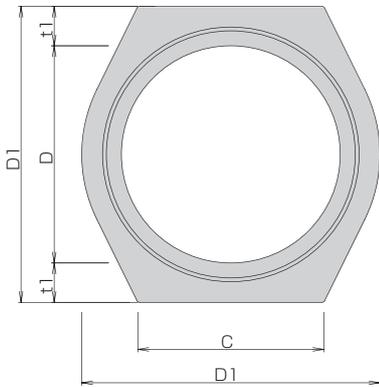


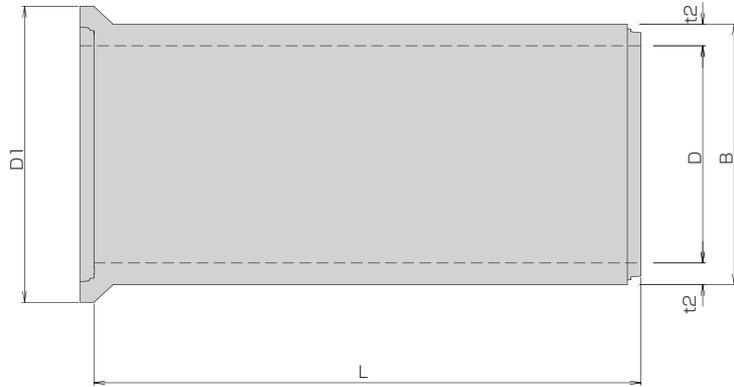
# 重圧管 T-25

## ◆寸法図

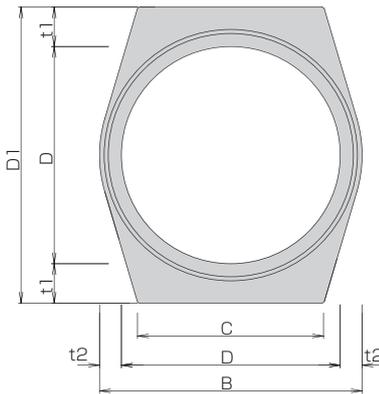
凹部正面図



平面図



凸部正面図



側面図



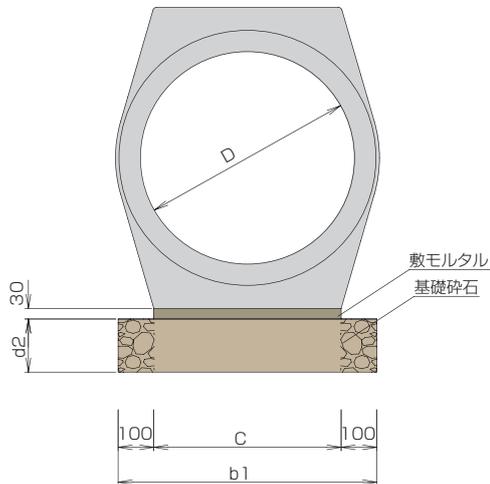
## ◆寸法表

単位: mm

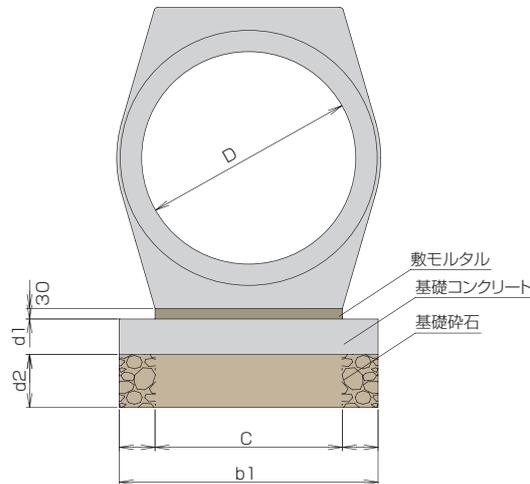
名称	寸法 (mm)							参考重量 (kg)
	D	D1	B	C	t1	t2	L	
300	300	480	400	285	90	50	2000	480
400	400	610	520	370	105	60	2000	750
500	500	730	630	450	115	65	2000	1010
600	600	850	740	525	125	70	2000	1310
800	800	1090	960	680	145	80	2000	2010
1000	1000	1320	1180	840	160	90	2000	2820

◆標準施工断面図

基礎コンクリートが不要な場合



基礎コンクリートが必要な場合



◆基礎数量表

単位：mm

名称 規格	基礎寸法 (mm)				敷設材料 (10m当り)			
	c	b1	d1	d2	敷モルタル (㎡)	基礎コンクリート (㎡)	基礎型枠 (㎡)	基礎砕石 (㎡)
φ300	285	485	100	150	0.086	0.485	2.00	4.85
φ400	370	570			0.111	0.570		5.70
φ500	450	650			0.135	0.650		6.50
φ600	525	725			0.158	0.725		7.25
φ800	680	880			0.204	0.880		8.80
φ1000	840	1040			0.252	1.040		10.40

※上の図表は参考であり、現場条件に合わせて変更してください。

◆据付参考歩掛

単位：mm

名称 規格	世話役	特殊作業員	普通作業員	バックホウ運転	ワレレ-ン/クレーン運転	基礎砕石費率 (%)	諸雑費率 (%)
	(人)	(人)	(人)	(h)	(日)		
φ300	0.2	0.1	0.4	2.1	—	16	7
φ400	0.3	0.2	0.6	2.7	—		
φ500		0.3	0.9	3.5	—		
φ600	0.4	0.3	0.9	3.5	—		
φ800		0.4	1.2	—	0.5		
φ1000	0.6	0.4	1.2	—	0.5		

※国土交通省土木工事積算基準 平成22年度版 「排水構造物工 鉄筋コンクリート台付管据付歩掛」参照

- 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床堀、埋戻し、残土処理は含まない。
- 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費、賃料及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次の通りである。

【基礎砕石費】

敷設・転圧労務・材料投入・締め固め機械運転経費・砕石等材料費

【諸雑費】

緊結用器具・コンクリートカット運転経費・目地モルタル・鉄筋コンクリート台付管損失分の費用・カットブレードの消耗費等

- 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これに難い場合は別途考慮する。
- 基礎砕石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。
- バックホウの規格は 排出ガス対策型 クローラ型 クレーン機能付 山積0.45㎡ (平積0.35㎡) 2.9t吊とする。
- クレーンは賃料とし、規格は、排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊を標準とする。